

選手(生徒)の熱中症事故防止について(お願い)

日頃から、中体連の活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度も7月21日より県内各地において宮城県中学校総合体育大会を開催いたします。昨年は、「災害級の暑さ」が各地で見られ、同大会も非常に厳しい環境の中で実施されました。幸い、昨年度は各専門部・各チームの対応によって大会中の大きな事故はなく、無事に大会を終了することができました。しかしながら今夏も厳しい暑さが想定されており、油断を許さない状況が続いています。

つきましては、各学校(チーム)においても下記について対応をいただき、熱中症事故防止のために適切な処置を講ずるようお願いいたします。

記

1. 前日からの熱中症予防について

- ①朝食をしっかり取る ②睡眠を十分にとる ③水分を十分にとる

熱中症予防には当日の水分補給だけでは足りません。前日からの水分補給や朝食・睡眠を十分にとるなど、当日までの体調管理についてご指導をお願いいたします。

早朝から長時間での移動などがあり、朝食を抜く生徒が多く、そういった生徒が体調を崩す傾向があります。ご注意ください。

2. 下級生・応援生徒・保護者等の観戦者への対応について

体力が十分ではなく、暑さに慣れていない下級生・応援生徒や保護者等の観戦者が熱中症になるケースが多く見られます。出場選手と違い、指導者の目が届きづらい面もあります。以下の対応をお願いします。

- ①特に屋外種目で人数も多い場合、応援する生徒の人数を絞ることもご検討ください。
②計画的な休憩、指導者によるこまめな健康観察、帽子の着用、保護者の協力をもらう 等

3. 試合前、試合中、試合後の対応について

- ①当日朝の健康観察を行い、体調不良がある場合は選手交代等の検討・対応をお願いいたします。
②こまめに水分補給をさせるなど、各チームでの対応と生徒へのご指導をお願いいたします。経口補水液、氷等も各チームでご準備ください。
③すり傷等、軽微なけがに関しては、各チームでご対応ください。救護担当者が体調不良や重傷への対応に集中できるよう、御協力願います。
④体調が優れない生徒がいる場合、最優先でご対応ください。その場合は必ず本部や救護へ連絡していただき、連携を密にしながら救護での対応を行います。
⑤それでも回復しない場合は原則、大会本部で判断し、救急車を要請します。その場合には保護者や学校への連絡と搬送先の病院への付き添い(顧問(指導者)又は保護者)をしていただき、チームの代表者から最終的な経過結果を大会本部へご連絡ください。

4. 競技の実施について

各競技の大会本部において、熱中症への対策は講じておりますが、状況によっては競技の中断、大会を中止及び延期とする場合もありますのでご了承ください。